

自ら学ぶ意欲と豊かな人間性をもち 心身ともにたくましく生きる藤ノ森の子

＜目指す子ども像＞

すすんで学ぶ子（研究部）

だれとでもつながる子（人権教育推進部）

やくそくを守る子（生徒指導部）

しなやかで元気な子（体育部・健康教育部）

対話力

- ・対話で深める授業の実践
- ・カリキュラムマネジメント
- ・学力向上
- ・家庭学習の充実
- ・キャリア教育
- ・GIGAスクール構想の推進

多様性を認める力

- ・多様な他者との出会い
- ・人権教育
- ・支援の必要な子どもへの関わり
- ・特別の教科 道徳

文部科学省
人権教育研究指定校 2年次

自ら律する力

- ・共感的人間関係の育成
- ・藤ノ森スタンダード
- ・縦横のつながり
- ・たてわり活動・ピアサポート
- ・6年生をめざすモデルに

気力・体力

- ・体育科の授業の充実
- ・保健・安全指導の充実
- ・危機管理、非常事態への対応準備

スポーツ庁主催
障害の有無にかかわらずともに学ぶ
体育授業の充実実践研究事業

＜目指す教職員像＞

協働 共感 共鍛

- 子どもの手本（言動と行動）となる教職員
- 学び続ける教職員
- 想像力豊かな教職員
- 組織・社会の一員として「つながる」教職員
- セルフマネジメントできる教職員

＜目指す学校像＞

子どもを育てる具体的な取組がある学校

- 全教育活動が「研究」「研鑽」の場
- 児童・教職員共に人権感覚と社会性の育成の場
- 家庭・地域と協働する
「コミュニティースクール」としての場

【今年度の藤ノ森教育の重点】

○授業改善…授業こそ学校教育の核

- 子どもの自主性・主体性・積極性を育てる。
- 保護者・地域とのさらなる連携を図る。
- すべての教育活動で「めあて」「ふりかえり」「改善」
- 子ども、保護者の思いを十分に聞く。
- すべての教育活動は「めざす子ども像」に向かう。

- ・自ら学ぶ意欲 … 主体性・継続力（自分の目標を自分で決め、進んで学ぼうとする）
- ・豊かな人間性 … 人権感覚・仲間意識・社会性（人間関係の多様性を認め、つながることができる）
- ・たくましく生きる…自己実現・将来展望・行動力（自尊感情を高め、自己実現を可能にする）

すべては藤ノ森の
子どものために